



「社協」とは、社会福祉協議会の略称です。
〒082-0014
北海道河西郡芽室町東4条4丁目5番地
芽室町保健福祉センター（あいあい21）
☎62-1616 ☎62-1657
芽室町社会福祉協議会公式HP
<https://www.memuro-syakyo.jp/>

芽室町社会福祉協議会は、地域福祉事業と介護保険事業が一体となり、「支えたり」「支えられたりする」地域共生型のめむろの実現を目指します。

地域福祉推進課、介護事業課で構成されています。



訪問介護事業所
（ホームヘルパー） ☎29-1192
居宅介護支援事業所
（ケアマネジャー） ☎29-1193
小規模多機能型居宅介護事務所
ふたば ☎66-9009

赤い羽根共同募金



赤い羽根共同募金 芽室町限定 2025年バージョン
今年の寄付金付き「ご当地ピンバッジ」です!!



芽室ベジと10線防風林

芽室町共同募金委員会では、「赤い羽根共同募金」に親しんでいただくために、ご当地ピンバッジを作成して募金運動を実施しています。

今年は芽室高校美術部のご協力のもと、10線防風林を背景に芽室特産のスイートコーン、ビート、小麦を入れ、芽室の大地の恵みを表現したデザインになっています。

芽室町内&数量限定で、500円以上の募金につき、おひとつ進呈いたします。

6月下旬より芽室町共同募金委員会事務局（芽室町保健福祉センター内2階）で取り扱いを始めます。

芽室町介護予防ポイント

ボランティアをして「ボイ活しませんか？」
芽室町介護予防ポイント推進事業は、ボランティア活動を通して、介護予防を推進する制度です。

★介護予防ポイントとは

65歳以上の町民の方が、ボランティア活動に参加すると実績に応じて、活動のポイントが付与され、Mポイントに交換することが出来ます！

★ポイント交換の流れ

- ①登録申請をし、「ほほ笑手帳」の交付を受けます。
- ②ボランティア活動をし、手帳に活動のポイントを付与してもらいます。
- ③4月～3月までの活動ポイントを翌4月から5月末までにMポイントに交換します。

●交換内容 令和7年度活用分から「Mポイント」のみの交換となります。

※ポイントの交換 1ポイント＝100円
※1日上限2ポイントまで

無理をせず、自分の体調に合わせて参加してみませんか？興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。



令和7年度 ほほ笑手帳
（令和7年4月1日～
令和8年3月31日まで）

地域福祉活動（たすけあい活動・団体活動）助成金及び地域福祉基金助成金の申請受付中です

★受付期間

6月2日（月）～6月30日（月）

★受付中の助成金

①地域福祉活動（たすけあい活動）助成事業
対象：行政等

②福祉活動（団体活動等）助成事業
対象：ボランティア団体等

※上限額が5万円に変更になりました。
③地域福祉基金助成事業
対象：地域福祉の向上を目的とした単年度（短期）の事業を行っている団体

活用を検討している行政区やボランティア団体の皆さまは、期日までに申請いただくようお願いいたします。

なお、「ご不明な点がございましたら、お問い合わせください。」

※申請書は、社会福祉協議会のホームページ「社協の助成金」からもダウンロードが可能です。



「社協の助成金」

生活支援体制整備事業（芽室町委託事業）「ちよこつとサポート」のご案内

「ちよこつとサポート」は、高齢者のふだんの暮らしの中のちよつとした困りごとを「できる人が、できる時に、できる範囲で」お手伝いする仕組みです。住民同士の支え合いの気持ちを大切にしています。
利用したい方、お手伝いしてみたい方のご相談をお待ちしています。



ボランティア活動報告 ふたば&なごみガーデン春の作業

5月9日（金）芽室町赤十字奉仕団の皆さんに畑おこしと、ジャガイモ、トウモロコシ、ゆり根を植えていただきました。作業後、一緒に手入れと見守りをしていく、小規模多機能型居宅介護事業所ふたばの皆さんと交流を深めました。



これから野菜や花も加わり楽しみが広がるガーデンです。

「心配ごと相談」に相談してみませんか？

例えば、このようなことで困っていませんか？
▼これからの生活が不安だな…
▼この頃、体調が悪くて、片付けや掃除ができないな…
▼ひとり暮らしだけど、この先のことが心配だな…
▼困っているけど、どこに相談していいのかわからない
▼家庭のこと、お金のこと、仕事のことなど



6月25日水 専門相談員：稲垣輝幸さん
わかふみこ 若狭富美子さん

7月9日水 専門相談員：白銀孝志さん
しろがねたかし 栗栖尚子さん

場 時 間 所
13時15分～15時30分
保健福祉センター2階「静養室」

一人で悩まないで、まずは相談してみませんか？
◎相談内容等、個人情報は厳守します。
◎月2回、おおむね第2・第4水曜日に開設しています。

シリーズ かいごのひとりごと ep3

十勝では2月に大雪による交通障害がありました。そして最近では北海道でも地震が頻発したりしていますね。地震などの自然災害はいつか来ると言われていますが、でも、まさか、と思いつながら過ごしてしまう今日この頃…。

～災害への備え大丈夫？～

の連絡方法を決める。②お薬や介護用品、保険証などをまとめておく。③避難しやすいバリアフリーの避難所を確認しておく。④芽室町の支援制度を調べておく。⑤助けてーと言い合えるように近所と声をかけ合う。それに加えて、ちよつと工夫するともつと安心！⑥介護のポイントを1枚のメモにして玄関や避難袋に貼る。⑦スマホなどで動画や音声など、ふだんの様子や介護方法を記録しておく。災害時には最低限の介護を受けるために重要な要素の二つが情報です。どれだけ必要な支援を伝えられるかがポイント。いきなり全部でなくても大丈夫。できることから少しずつ。ご本人はもちろん、家族としても備えておけば、きつと安心につながりますよ。

